

2024年 フォーラム・ポーランド会議

ポーランドの地域的多様性、あるいは他者との共生

日時： 2024年12月7日（土）10:30-16:10  
場所： 駐日ポーランド共和国大使館 タデウシュ・ロメル ホール  
主催： フォーラム・ポーランド  
協力： ポーランド広報文化センター

プログラム

10:00 受付開始

10:30～10:40 開会の辞： 田口雅弘・フォーラム・ポーランド代表（環太平洋大学教授、岡山大学名誉教授）

10:40～10:50 歓迎の挨拶：パヴェウ・ミレフスキ・駐日ポーランド共和国特命全権大使

10:50～11:10 記念撮影

午前の部 11:10～12:30

11:10～11:50 プログラム全体の紹介

白木太一・フォーラム・ポーランド副代表（大正大学教授）「ヴァルミア司教区とポーランドーコペルニクとクラシツキの時代を中心に」

11:50～12:30 細田信輔（龍谷大学教授）「カシューブ人の歴史と知識人ーフローリアン・ツェイノヴァの思想と行動（1817-1881）」

12:30～13:10 昼食、休憩

13:10～13:30 ショート・ムービー

午後の部： 13:30～15:30

13:30～14:10 藤井和夫（関西学院大学名誉教授）「19世紀から第2次大戦までのウッチの発展と他者との共生」

14:10～14:50 衣笠太朗（神戸大学講師）「19～20世紀のシロンスクにおける地域性と多様性」

14:50~15:30 三和昭子 (ベンション Ariake オーナー) 「ハルクローヴァ便り」 (司会 :  
加須屋明子・フォーラム・ポーランド副代表、京都市立芸術大学教授)

(ハルクローヴァ在住の三和さんとオンラインで結んでお話を伺う。また三和さんの知り合いのハルクローヴァの方々へのインタビューをビデオレターの形で紹介する)

ミニコンサート 15:30~16:00 (総演奏時間 20~27 分程度)

(今回取り上げたポーランドの諸地域ほかに因んだ音楽のピアノ演奏)

演奏 木田左和子 (ピアニスト、昭和女子大学講師) : ピアノ⑤⑦

草野由美子 (ピアニスト) : ピアノ①④⑦

小早川朗子 (ピアニスト、桜美林大学教授) : ピアノ②③⑥

趣旨説明 白木太一 (大正大学教授)

- ① (カシューブ) ノヴォヴィエイスキ 「ヴァルミア賛歌」 1分程度
- ② (ヴァルミア) ノヴォヴィエイスキ 「ヴァルミア地方の25のポーランド民謡 (数曲抜粋)」 4分程度
- ③ (カシューブ) ノヴォヴィエイスキ 「ボロヴィアク」 2分33秒
- ④ (ウッチ) キラル 約束の土地より「ワルツ」 3分27秒
- ⑤ (ルテニア) クシジャノフスキ 「ドゥムカ」 2分半
- ⑥ (シロンスク) ルトスワフスキ 「シレジアン・ダンス—子供のためのアルバム」 3分半
- ⑦ (タトリ) ノスコフスキ 「グラル幻想曲」 (連弾) 8分36秒

16:00~16:10 閉会の辞 ウルシュラ・オスミツカ ポーランド広報文化センター所長・  
参事官

## Konferencja „Forum Polska” 2024

### Zróżnicowanie i koegzystencja regionów w Polsce

#### PROGRAM

Data: 7 grudnia 2024 (sobota), 10:30 – 16:10

Miejsce: Sala im. Tadeusza Romera, Ambasada RP w Tokio

Organizator: Forum Polska

Współorganizatorzy: Instytut Polski w Tokio, Ambasada RP w Tokio

10:00           Otwarcie recepcji

#### **Otwarcie Konferencji   10:30 – 11:10**

10:30 – 10:40   Wystąpienie Przewodniczącego Forum Polska Masahiro Taguchi (prof. International Pacific University, prof. emer. Okayama University)

10:40 – 10:50   Wystąpienie powitalne Ambasadora Rzeczypospolitej Polskiej w Japonii Pawła Milewskiego

10:50 – 11:10   Wspólne zdjęcie

#### **Sesja przedpołudniowa   11:10 – 12:30**

11:10 – 11:50   Taichi Shiraki (Wiceprzewodniczący Forum Polska, prof. Taisho University)

*Warmia a Polska za czasów Kopernika i Krasickiego*

11:50 – 12:30   Shinsuke Hosoda (prof. Ryukoku University)

*Historia Kaszubów – Myśl i działalność Floriana Ceynowy (1817-1881)*

12:30 – 13:10   Lunch

13:10 – 13:30   Projekcja filmu o Polsce

**Sesja popołudniowa 13:30-15:30**

- 13:30 – 14:10 Kazuo Fujii (prof. emer. Kwansei Gakuin University)  
*Rozwój Łodzi i relacje z innymi regionami w latach 1820 – 1939*
- 14:10 – 14:50 Taro Kinugasa (Kobe University)  
*Regionalizm i różnorodność na Śląsku w XIX-XX wieku*
- 14:50 – 15:30 Akiko Miwa (właścicielka pensjonatu Ariake w Harkłowej)  
*Wiadomość z Harkłowej* (rozmowa wideo, moderatorka: Akiko Kasuya –  
Wiceprzewodnicząca Forum Polska, prof. Kyoto City University of Arts)

**Mini-recital fortepianowy: 15:30-16:00**

Utwory regionalne związane z tematyką konferencji (ok. 20 – 27min.)

Występują:

Sawako Kida (pianistka, Showa Women's University) ⑤⑦

Yumiko Kusano (pianistka) ①④⑦

Tokiko Kobayakawa (pianistka, prof. J. F. Oberlin University) ②③⑥

Moderator: Taichi Shiraki

- ① Kaszuby – Feliks Nowowiejski : Hymn Kaszubski (ok. 1 min.);
- ② Warmia – Feliks Nowowiejski : Z „25 Polskich pieśni ludowych z Warmii op.21-8”  
(fragmenty, ok. 4 min.);
- ③ Kaszuby – Feliks Nowowiejski : Borowiak (2 min. 33 sek.);
- ④ Łódź – Wojciech Kilar : Walc z filmu „Ziemia obiecana” (3 min. 27 sek.);
- ⑤ Ruś Kijowska – Ignacy Krzyżanowski : Dumka (2 min. 30 sek.);
- ⑥ Śląsk – Witold Lutosławski : Silesian dance “Flirting”, “The grove”, “The gander”,  
“The schoolmaster” (z “Album for the young”, 3 min. 30 sek.);
- ⑦ Tatry – Zygmunt Noskowski : Fantazja góralska (na 4 ręce, 8 min. 36 sek.)

16:00 – 16:10 Wystąpienie końcowe Dyrektor Instytutu Polskiego w Tokio  
Urszuli Osmyckiej

## 登壇者紹介

**パヴェウ・ミレフスキ (Paweł Milewski) 駐日ポーランド共和国特命全権大使**



1975年生まれ。1999年アダム・ミツキェヴィチ大学にて中国学修士号を取得後、1996年より首都師範大学（中国）、続いて1997年より廈門大学（中国）に留学。2003年ワルシャワ経済大学国際経済研究室研究課程（PG Dip）修了。1999年ポーランド共和国外務省入省。2000年よりアタッシュェ、三等書記官としてアジア・太平洋局にてアジア・太平洋諸国問題に従事。2003年から2009年にかけて駐中華人民共和国ポーランド共和国大使館にて二等書記官、一等書記官、参事官として勤務。2009年よりポーランド共和国外務省アジア・太平洋局 東アジア・太平洋課長、2011年よりアジア・太平洋局副局長を務める。2013年に駐オーストラリア・ポーランド共和国大使に就任する。この間、駐パプアニューギニア・ポーランド共和国大使を兼任。2017年ポーランド共和国外務省アジア・太平洋局局長に就任。2019年10月に駐日ポーランド共和国大使として来日。

**ウルシュラ・オスミツカ (Urszula Osmycka) ポーランド広報文化センター所長・参事官**



ワルシャワ大学日本学科卒業、専門は近現代日本史。1999年、文部省在外研修員として鹿児島大学で1年間日本語・日本文化研修、2002～2006年、九州大学法学部で学び、修士号（政治学）を取得。帰国後、在ワルシャワエジプト大使館、在ワルシャワ日本国大使館などに勤務。2009年、外務省のアジア・太平洋局に勤務。2011年、日ポ外交官交流プログラムに参加し、外務省欧州課でのインターンシップを修了。2012～2018年、駐日ポーランド大使館政治経済部で政治・報道問題、広報文化外交のプロジェクトを担当。2018年8月より、外務省大臣官房参事官。2021年9月、東京のポーランド広報文化センター長に就任。英語、日本語、フランス語に堪能。

**白木太一 (Taichi Shiraki) フォーラム・ポーランド副代表 Coming soon**

**細田信輔 (Shinsuke Hosoda) 龍谷大学教授 Coming soon**

**藤井和夫 (Kazuo Fujii) 関西学院大学名誉教授 Coming soon**

**衣笠太郎 (Taro Kinugasa) 神戸大学講師 Coming soon**

三和昭子 (Akiko Miwa) ベンション Ariake オーナー Coming soon

木田左和子 (Sawako Kida) ピアニスト、昭和女子大学講師 Coming soon

草野由美子 (Yumiko Kusano) ピアニスト Coming soon

小早川朗子 (Tokiko Kobayakawa) ピアニスト、桜美林大学教授 Coming soon

加須屋明子 (Akiko Kasuya) フォーラム・ポーランド副代表



1963年兵庫県たつの市生まれ。京都大学大学院博士後期課程単取得満期退学(美学美術史学専攻)。ヤギェロン大学(クラクフ、ポーランド)哲学研究所美学研究室留学。国立国際美術館主任学芸員を経て、現在、京都市立芸術大学美術学部・大学院美術研究科教授。博士(文学)。専門は近・現代美術、美学。主な展覧会企画は「芸術と環境—エコロジーの視点から」1998年、「死の劇場—カントルへのオマージュ」2015年、「セレブレーション：日本ポーランド現代美術展」2019年など。2011年-2020年龍野アートプロジェクト芸術監督。2022年よりたつのアート実行委員会代表。主な著書『ポーランドの前衛美術—生き延びるための「応用ファンタジー」』(創元社、2014年)、『現代美術の場としてのポーランド—カントルからの継承と変容』(創元社、2021年)など。

田口雅弘 (Masahiro Taguchi) フォーラム・ポーランド代表



1956年生まれ。環太平洋大学経済経営学部教授、岡山大学名誉教授。専門は、現代ポーランド経済史、ポーランド経済政策論。1984年、ワルシャワ中央計画統計大学(SGPiS=現在のワルシャワ経済大学)経済学修士学位取得卒業。1988年、京都大学大学院経済学研究科博士課程後期単位取得退学(京都大学博士)。その後、岡山大学経済学部教授、ハーバード大学ヨーロッパ研究センター(CES)客員研究員、ポーランド科学アカデミー(PAN)客員教授、ポーランド科学アカデミー(PAN)客員教授、ワルシャワ経済大学正教授、岡山大学学術研究院社会文化科学学域教授等を歴任。主要著書：『ポーランド体制転換論 システム崩壊と生成の政治経済学』(御茶の水書房、2005年)、『現代ポーランド経済発展論 成長と危機の政治経済学』(岡山大学経済学部、2013年)、『第三共和国の誕生 ポーランドの体制転換一九八九年』(群像社、2020年)。

<https://mstaguchi.wixsite.com/index>